

人口減少問題と地方経済への影響（後編）

～社会増減分析～

研究員 財津 孝永

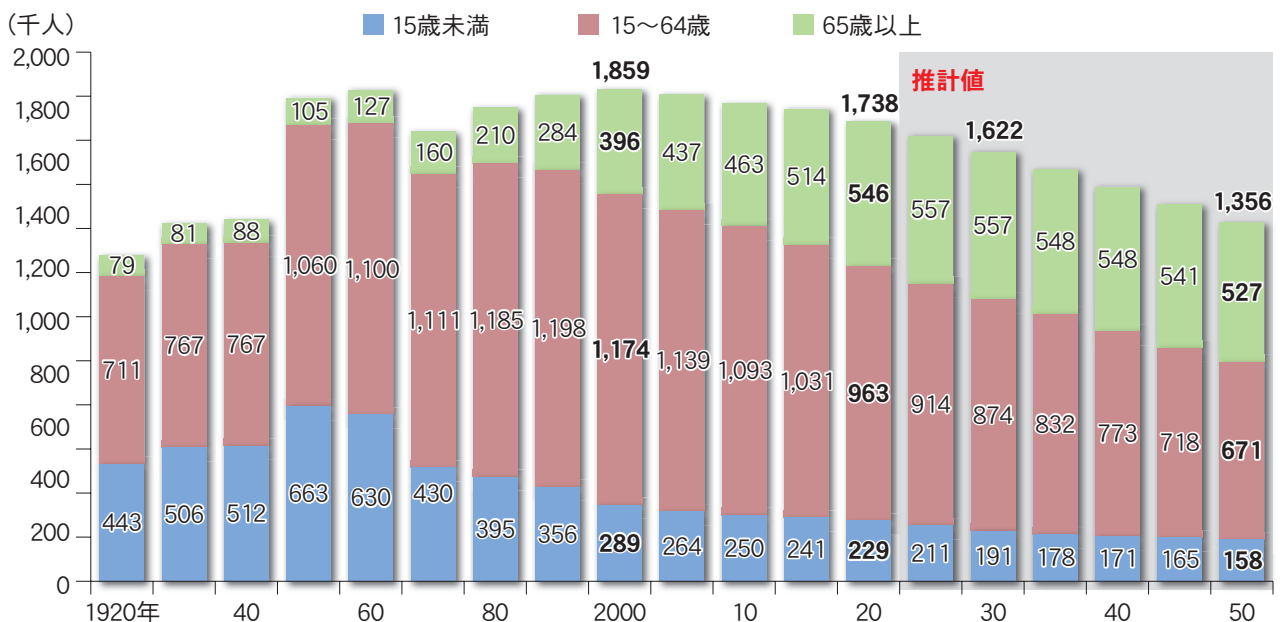
はじめに

2024年4月、人口戦略会議より「地方自治体『持続可能性』分析レポート」が公表された。「消滅可能性自治体^{*}」は全国1,741自治体のうち、4割超となる744自治体に上る。このレポートのもととなったのが、昨年12月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来人口推計」である。本推計によると、熊本県の人口は今後30年間で約40万人減少する見通しとなっている（図表1）。15～64歳の生産年齢人口は2000年の1,174千人から671千人にまで減少しており、減少率は40%を超えている。また、15歳未満も289千人から158千人まで減少している一方で、65歳以上は2000年から唯一増加しており、高齢化がさらに進んでいることが分かる。地方においては、女性が大都市へ転出することにより、出生数が低下している点も問題視されている。

2023年7月号の本誌では、前編として自然増減の観点から人口減少について考察した。本稿では、住民基本台帳人口移動報告に基づき社会増減の観点から人口減少の現状を整理する。

^{*}若年女性人口（20～39歳）の減少率が2020年から2050年までの間に50%以上となる自治体

図表1 2050年までの人口推計（熊本県）



資料：社人研推計をもとに当研究所作成

1 全国の都道府県における転出入の状況

- 地方のほとんどが転出超過であり、依然として大都市への転出が進んでいる。
- 転出超の自治体では、男女を比較すると女性の転出が多い。
- 絶対数をみると、転出、転入いずれも男性の方が多い。

2023年における転出入の状況（転出者と転入者の差）を整理した（図表2）。コロナ禍で大都市への人口集中の流れは一時的に収まったが、流れは再び人口集中に傾いており、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、滋賀県、大阪府、福岡県の7自治体が転入超過となった。一方で、それ以外の40道府県で転出超過となっており、首都圏、大阪圏といった大都市に転出が集中していることがうかがえる。転出超過の自治体で男女どちらがより多く転出したかをみると、ほとんどの自治体で女性の転出が多く、本県も同様であることが分かる。

図表2 転出入の状況（2023年）（単位：人）

地域	都道府県名	計	男	女	男性/女性どちらがより減少したか
	北海道	-5,238	-1,307	-3,931	女性 (2,624)
東北	青森県	-5,656	-2,470	-3,186	女性 (701)
	岩手県	-4,623	-1,864	-2,759	女性 (895)
	宮城県	-1,452	-649	-803	女性 (154)
	秋田県	-2,909	-1,114	-1,795	女性 (681)
	山形県	-3,853	-1,629	-2,224	女性 (595)
	福島県	-6,579	-3,173	-3,406	女性 (233)
関東	茨城県	-1,863	-485	-1,378	女性 (893)
	栃木県	-1,500	-427	-1,073	女性 (646)
	群馬県	-941	126	-1,067	女性 (1,193)
	埼玉県	24,839	12,539	12,300	—
	千葉県	4,785	-388	5,173	—
	東京都	68,285	31,265	37,020	—
中部	神奈川県	28,606	14,387	14,219	—
	新潟県	-5,850	-2,741	-3,109	女性 (368)
	富山県	-1,862	-747	-1,115	女性 (368)
	石川県	-2,461	-1,001	-1,460	女性 (459)
	福井県	-3,408	-1,636	-1,772	女性 (136)
	山梨県	-586	-44	-542	女性 (498)
	長野県	-1,928	-659	-1,269	女性 (610)
	岐阜県	-4,516	-2,062	-2,454	女性 (392)
	静岡県	-6,154	-2,884	-3,270	女性 (386)
	愛知県	-7,408	-4,471	-2,937	男性 (1,534)
	三重県	-6,397	-3,538	-2,859	男性 (679)
滋賀県	12	-83	95	—	
中国・四国	徳島県	-2,303	-1,144	-1,159	女性 (659)
	香川県	-10,332	-5,090	-5,242	女性 (268)
	愛媛県	-7,397	-4,528	-2,869	男性 (1,659)
	高知県	-1,144	-544	-600	女性 (484)
	岡山県	-1,355	-644	-711	女性 (369)
	広島県	-1,756	-679	-1,077	女性 (398)
	山口県	-1,879	-766	-1,113	女性 (357)
	鳥取県	-2,920	-1,201	-1,719	男性 (219)
	島根県	-11,409	-5,745	-5,664	男性 (81)
	福岡県	-3,728	-1,199	-2,529	女性 (1,418)
近畿	徳島県	-3,328	-1,199	-2,129	女性 (393)
	香川県	-1,756	-679	-1,077	女性 (398)
	愛媛県	-1,144	-544	-600	女性 (484)
	高知県	-1,355	-644	-711	女性 (369)
	岡山県	-2,920	-1,201	-1,719	男性 (219)

以降は会員専用ページにて公開しております。

ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページよりアクセスをお願いします。

[ご入会はこちらから](#)

(入力は数分で終わります)

[会員の方ははこちらから](#)